

1月の消防広報重点事項

発行 令和元年12月9日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

●盛岡市消防出初式の実施について

恒例の盛岡市消防出初式が次のとおり挙行されます。
第二会場の大通一丁目路上では、消防団員と消防車両が行進します。

盛岡市消防団の勇姿を是非ご覧ください。

〈日時〉 令和2年1月5日（日）午前10時30分

〈会場〉 第一会場 盛岡城跡公園（午前10時30分）

第二会場 大通一丁目路上（午前11時）



●文化財を火災から守ろう！

1月26日は「文化財防火デー」です。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に法隆寺金堂の壁画が焼損したことを教訓に、文化財への防火・防災に関する意識の高揚を図ることを目的として制定されました。

盛岡市には、貴重な文化財が数多くあります。火災から文化財を保護し、後世に残すことは、私たちの責務です。

文化財を火災から守るため、地域の皆様も火災予防に努めましょう。

〈火災防御訓練〉

日時 令和2年1月26日（日）午前10時

場所 盛岡市大慈寺5番6号 大慈寺



●住宅の耐震化と家具の転倒防止！

地震はいつどこで起こるかわかりません。阪神・淡路大震災では、多くの方が住宅の倒壊等による圧迫もしくは倒壊した住宅や転倒した家具から逃れることができずに火災に遭遇して亡くなられています。このような被害を軽減するために住宅の耐震化や家具の転倒防止を図りましょう。

〈家具配置等の工夫〉

転倒被害を受けにくい家具の配置について工夫しましょう。

例) 寝室

- ・家具の高さ分以上離れた場所で就寝する。
- ・出入口付近に家具を置かない。
- ・家具の正面を避けて就寝する。
- ・家具が倒れても通り抜けられる位置に置く。

〈具体的な転倒防止対策〉

- ・タンスや本棚などをL型金具や支え棒などで固定する。
- ・食器棚の扉に開放防止器具を取り付ける。
- ・物が落下しないように滑り防止の棧を取り付ける。

● 1月17日は「防災とボランティアの日」

阪神・淡路大震災が発生した1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日(水)から1月21日(火)までは「防災とボランティア週間」です。

東日本大震災では、多くのボランティアの方々が被災地へ赴き、避難所や緊急仮設住宅で暮らす数多くの避難者の生活を支えました。

このように、大規模災害発生時における自主防災活動や災害ボランティア活動は、きめ細かな災害対策を実施するうえで大変重要なものとなっています。

まずは「興味を持ち」、「知ること」。そして「日頃できること・身近でできるところ」から始めることが大事です。この機会に、防災活動に関する認識を深めましょう。

消防署では、次のとおり防災イベントを開催しますので、是非お越しください。



〈日程等〉

- 令和2年1月13日(月) 午前10時30分
前湯四丁目 イオンモール盛岡
- 令和2年1月19日(日) 午前10時
本宮七丁目 イオンモール盛岡南
渋民字鶴飼20番地1 イオンスーパーセンター盛岡渋民店

● 盛岡市内の1月から11月までの火災件数

	令和元年	平成30年	比較増減
火災件数	37件	33件	4件増
死者数	3人	4人	1人減

● 令和元年11月中の火災4件の内訳

- 11月5日 松内字石花 車庫兼倉庫併用住居1棟全焼、住宅1棟ぼや
軽貨物自動車及び普通小型乗用車各1台焼損
- 11月20日 上米内字赤坂 住宅1棟ぼや
- 11月26日 盛岡駅西通一丁目 共同住宅1棟ぼや
- 11月30日 南大通一丁目 店舗併用共同住宅1棟、店舗2棟、事務所1棟及び店舗併用住宅1棟焼損